

平成28年度公開シンポジウム

気候変動のリスクを知る

～ ここまでわかったリスク情報 ～

参加
無料

平成28年 **9月30日(金)**
国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟 小ホール

東京都渋谷区代々木神園町3-1

■小田急線「参宮橋駅」下車 徒歩約7分

■東京メトロ 千代田線「代々木公園駅」下車 代々木公園方面4番出口 徒歩約10分

13:30～17:45(開場13:00)

主催 文部科学省気候変動リスク情報創生プログラム

問い合わせ 気候変動リスク情報創生プログラム事務局
(海洋研究開発機構内)
sousei_info@jamstec.go.jp TEL: 045-778-5746

P R O G R A M

- 開会挨拶 文部科学省
- 講演の全体説明 住 明正 国立環境研究所 理事長

講演

- 温暖化により将来台風や豪雨がどうなるのかがわかる、世界でも類のない大規模データセット
高数 出 気象庁気象研究所 環境・応用気象研究部 部長
- 今後の防災・減災に気候変動予測はどのように活かされるか
中北 英一 京都大学防災研究所 副所長・教授
- 世界的な気候変動予測の情報から地域的な気候の変化をどのようにして求めるのか
高数 出 気象庁気象研究所 環境・応用気象研究部 部長
- 温暖化抑制目標達成のためには、どれだけCO₂排出を減らすべきか
河宮 未知生 海洋研究開発機構 気候変動リスク情報創生プロジェクトチーム プロジェクト長
- いま起きている気候変動を解明し、将来を予測する—気候変動対策の基本情報を提供
木本 昌秀 東京大学大気海洋研究所 副所長・教授

- 閉会挨拶 住 明正 国立環境研究所 理事長